

JR仙台病院

# Summer Concert 2019

2019.8.21(水) 15:00開演

場所: 1階エントランスホール 入場無料

## <プログラム>



- ・ドビュッシー: アラベスク 第2番(ピアノ)
- ・スカルラッティ: すみれ
- ・ベッリーニ: 優雅な月
- ・ドナウディ: 新鮮な土地、芳しい野よ
- ・チマーラ: 郷愁
- ・モーツァルト: 自分で自分が分からない(オペラ《フィガロの結婚》より)
- ・ショパン: 前奏曲「雨だれ」(ピアノ)
- ・成田為三作: 浜辺の歌
- ・弘田龍太郎: 浜千鳥
- ・中田喜直: 夏の思い出
- ・山田耕筰作曲: 秋風の歌、赤とんぼ、松島音頭

## <出演者プロフィール>



### ◎磯村 真綸 (いそむら まりん・ソプラノ)

宮城県仙台第一高等学校卒業。京都市立芸術大学音楽学部卒業。  
京都音楽院福祉音楽パートナー指導者養成コース修了。  
第27回全国童謡歌唱コンクール・東北ブロック大会優秀賞受賞。第2回大阪声楽コンクール本選入選。  
3歳より童謡唱歌を歌う会「マリノ・ミュージック」にて日本の様々な童謡唱歌や合唱曲に親しむ。  
オペラには「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ役、「アマールと夜の訪問者」アマール役として出演。  
心に届く歌をモットーとし、京都市内及び宮城県内の福祉施設等においても定期的に演奏活動を行っている。  
声楽を菅英三子、中村優子、上野洋子の各氏に師事。現在平安女学院高等学校非常勤講師、京都音楽院講師。

### ◎田原さえ (たはら さえ・ピアノ)

仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、'90年ザルツブルグ・モーツァルトウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士を取得。東京と仙台とでリサイタルを15回開催。また、ザルツブルグでのI.ハッセとのデュオ・リサイタルや、ベルリン弦楽四重奏団、P.L. グラーフとの共演など国際的にも活躍し、'08年6月にはプラハ放送交響楽団との協演も行った。公開レッスンなどでの通訳も数多くこなしている。平成29年度宮城県芸術選奨受賞。第2〜7回仙台国際音楽コンクールではチャレンジャーズライブのコーディネーターをつとめ、仙台を中心に様々な音楽活動を展開している。'10年12月に初のソロCD『それは、懐かしい時の始まり』を、P.L. グラーフ氏とのライブCD『コンチェルティノ』('13年6月)及び『リサイタル』('18年12月)をリリース。現在、昭和音楽大学及び聖和学園短期大学講師。仙台パッハゼミナール代表。MUKS音楽プロデューサー。宮城県芸術協会会員。

